

長久手市文化の家自主事業報告書

公演名	愛と知のちから 感動やたび パートⅧ 笥忠治と素描・水彩の魅力展
日時 / 場所	平成26年4月16日(水)～24日(木) 10時～19時 展示室
事業の種類	鑑賞事業
出品者	笥忠治、アドルフ・モンティセリ、オノレ・ドーミエ、野崎華年、大沢鉦一郎 村山槐多、アルベルト・ジャコメッティ、久野和洋、赤塚一三
内容	絵画展示
入場者数	878人
鑑賞者評価(企画展アンケートから)	<ul style="list-style-type: none">・ こんな迫力のある自画像に接したのは初めてでした。圧倒されるような作品に心打たれました。近隣のまちの展示会に比べて、非常に意欲的な作品に接する機会があり喜んで来ています。 (80歳・男性)・ 10数年前の企画展に行けずチケットだけ手元におき、いつも眺めていました。今回の企画に感じ入ります。(69歳・女性)・ 改めてその迫力に圧倒される思いです。今後も良い企画を期待しています。 (73歳・男性)
担当者コメント	<p>株式会社名古屋画廊の協力の下、所蔵作品を紹介する企画展で今回が8回目。「笥忠治と素描・水彩の魅力展」と題し、愛知ゆかりで素描を極めた画家である、笥忠治の初期から晩年に至るまでの尋常ならざる集中力で描かれた仁王のような迫力のある自画像群と愛知ゆかりの画家たちや特別出展としてドーミエやジャコメッティら海外作家たちによる素描・水彩画を展示した。</p> <p>鑑賞者は、自身を描きつづけた笥忠治の作品を鑑賞することで、鑑賞者自身を見つめなおす機会となったのではないだろうか。</p> <p>ギャラリートークも行われ、赤塚一三氏と中山真一氏により作品ごとにその時の笥氏の状況や心情を踏まえ、裏話等も交えながら分かりやすく解説され、鑑賞者の作品への理解が深まったように思う。</p> <p>今後も愛知にゆかりのある画家の展示会を開催し、多くの方に質の高い作品に触れる機会を提供していきたい。</p>
備考	オープニング・ギャラリートーク 4月16日(水)午前10時30分から 赤塚一三[画家・写実画壇運営委員]、中山真一[郷土美術研究家・名古屋画廊社長] 来場者数:70名

長久手市文化の家自主事業報告書

公 演 名	長久手フォレスト合奏団第10回記念演奏会「絆をつないで」
日 時 / 場 所	平成26年4月20日(日) 14時30分開演 森のホール
事 業 の 種 類	提携事業・鑑賞事業
出 演 者	長久手フォレスト合奏団
内 容	レスピーギ作曲 リュートのための古代舞曲とアリア第3組曲 バルトーク作曲 ルーマニア民族舞曲 団伊玖磨作曲 花の街 多忠亮作曲 宵待草 瀧廉太郎作曲 花 チャイコフスキー作曲 弦楽セレナーデ ハ長調 作品48
席 設 定	439席
入 場 者 数	306人
入 場 率	69.7%
チケット発売日	一般 1月18日(土) フレンズ会員 1月11日(土)
チケットの 種類及び価格	[前売] 一般:2,000円、学生:1,500円 [当日] 一般・学生:2,500円 全自由席
鑑賞者評価	<ul style="list-style-type: none"> ・ 演奏者の方との距離が近く迫力がある演奏を聴くことができました。(46歳/女性) ・ 先日行われたガレリアコンサートを拝聴し、興味があったので来場しました。今後もこのような演奏会にぜひ足を運びたいと思います。(32歳/女性) ・ 昔の日本の曲の演奏があり親しみが持てました。(56歳/男性) ・ 独特のステージのおかげでホール内の空間がコンパクトに感じられ、演奏者の呼吸感まで伝わってくるようでした。(22歳/女性) ほか
担当者コメント	<p>今回の演奏会は、節目となる第10回目の演奏会ということで、以前を振り返る意味もあり、過去の演奏会で演奏された曲目を演奏した。日本の作曲家による曲目もありお客様にとっては耳馴染みのある曲目であったように思われる。また、演奏者が楽しげに演奏し、演奏者との距離も近く感じられたことから、観客との一体感が生まれたようであった。</p> <p>今回は去年と同様に客席を3迫りまで舞台へと反転し、より演奏者と客席の距離を近くし演奏することを試みた。さらに今回は、1迫りを限界まで上昇させ、2迫り、3迫りの舞台を限界まで下降させることで、演奏者の背後に壁を作り出し、客席への音の反響を意識し、仮設の反響板を置いたような舞台の設定での演奏を行った。これに対し、音の響きが良かった等アンケートでも評判は良好であり、舞台設定は成功したといえる。</p>
備考	

長久手市文化の家自主事業報告書

公 演 名	愛知室内オーケストラ ACO クラシックキッズコンサート
日 時 / 場 所	平成 26 年 5 月 11 日(日) 14 時 30 分開演 森のホール
事 業 の 種 類	提携事業
出 演 者	愛知室内オーケストラ 指揮:石崎真弥奈 司会・語り:田中ふみえ
内 容	ロッシーニ どろぼうかかさぎ ジユトラウス 美しき青きドナウ バレエ付 リムスキーコルサコフ 熊蜂の飛行 ラフマニノフ ヴォカリーズ カヴァレフスキー ギャロップ バレエ付 おもちゃの交響曲 ストラヴィンスキー プルチネルラ
席 設 定	723 席
入 場 者 数	404 人
入 場 率	55.89%
チケット発売日	一般 2 月 1 日(土) フレンズ会 2 月 8 日(土)
チケッ トの 種 類 及 び 価 格	一般:1,500 円、子ども(中学生以下):700 円
鑑賞者評価	<ul style="list-style-type: none"> ・子連れでオケを聴くことは機会があまりないのでうれしかった。(30 代女性) ・手作り楽器を使って演奏でき、とても楽しかった。(40 代女性) ・今までクラシックのコンサートにいろいろと行ってきましたが、子どもにとってバレエは初めてで、とても新鮮だったようです。おもしろかったです。(40 代女性)
モニター評価	提携事業のためモニター実施せず。
担当者コメント	<p>今回も昨年に引き続き、親子を対象とした演奏会を行った。オリジナルの音楽物語を作り、劇とバレエと演奏をおりませた形で行った。開演前に展示室で楽器作りワークショップを行ったり、演奏会中も来場者が楽しめる仕掛けをし、会場を賑わせていた。</p> <p>昨年度落ち込んだ来場者数は、今回は大きく持ち直した。無料の楽器作りワークショップをチケット購入者に限り開催したり、公演名を昨年の「母の日コンサート」から「キッズコンサート」に変えることで、参加しやすいイメージを幅広く市民に与えたことがあるのではないか。</p> <p>時期・内容が似た形で続いており、従来の形で続けていくべきかは、主催者側でも検討がなされている。今後の展開について協議が必要である。。</p>
備考	5/11(日)12:30 から、展示室にて楽器作りワークショップを開催し 123 名が参加した。

長久手市文化の家自主事業報告書

公 演 名	自由演奏会 in ながくて
日 時 / 場 所	平成 26 年 5 月 25 日(日) 公開リハ 10 時 30 分 コンサート 14 時 45 分 森のホール
事 業 の 種 類	提携事業
出 演 者	指揮者 杉山 敦、堺 武弥、 市内外の一般参加者 200 名
内 容	アルヴァマー序曲 残酷な天使のテーゼ ジャパニーズグラフィティⅦ In the Light of the Setting Sun クーティガーナ 花は咲く(合唱)
席 設 定	276 席
入 場 者 数	100 名
入 場 率	36.23
チケット発売日	券売無し。 演奏者受付は平成 26 年 3 月 1 日(土)から開始。
チ ケ ッ ト の 種 類 及 び 価 格	鑑賞無料。チケット・整理券不要。 【演奏者】一般:1,500 円 高校生:1,000 円、中学生以下:無料
参加者評価	<ul style="list-style-type: none"> ・大変すばらしいイベントでした。絶対来年も開催してほしい(兵庫県神戸市) ・普段楽器をあまり吹く機械がないので、このような機会があるととても嬉しいです。(あま市) ・初めて参加しましたが、先生方がとても面白く、楽しく楽器を吹くことができました。(名古屋市)
モニター評価	提携事業のためモニター無し。
担当者コメント	<p>自由演奏会 in ながくて実行委員会が主催する提携事業。自由演奏会自体は長久手以外でも開催されており、演奏者の中では話題となっているイベントである。長久手では昨年初めて開催し、178 名の申込があったが、今年はそれを超える 200 名の参加があった。</p> <p>年齢・経験年数・演奏レベルなどの枠を超え、音楽と楽器が好きな方なら誰でも自由に参加できるバリアフリーなコンサートで、しばらく楽器を触れていない方や、最近楽器を始めたばかりの方などがこの機会に楽器演奏を通じ、多くの仲間と出会い、共に奏でる喜びと感動を共有していただくことがねらい。</p> <p>公開リハーサルからコンサートまで、ただ演奏するだけでなく、指揮者の愉快的トークや、演奏者らによる合唱、お土産をかけたジャンケン大会、子どもの指揮者体験など、参加者・来場者を楽しませる様々な工夫があり、会場を賑わせた。</p> <p>来場者は市内の方が少ないようであった。このイベントの魅力を長久手市民にどう伝えていくかが課題となる。</p>

長久手市文化の家自主事業報告書

公 演 名	劇団B級遊撃隊プロデュース「ぬけがら」香港話劇團「脱皮爸爸」連続公演
日 時 / 場 所	平成 26 年 5 月 31 日(土)午後 1 時 30 分開演(香港)、午後 4 時 30 分開演トークセッション、6 時 30 分開演(B級)、 6 月 1 日(日)午後 1 時 30 分開演(B級)、5 時開演(香港)/ 風のホール
事 業 の 種 類	鑑賞事業
出 演 者	平塚直隆、小熊ヒデジ、鹿目由紀、劇団 B 級遊撃隊 神谷尚吾、香港話劇團 辛偉強 他
内 容	演劇
席 設 定	5/31 脱皮爸爸 222 席、ぬけがら 293 席 6/1 ぬけがら 296 席、脱皮爸爸 209 席
入 場 者 数	5/31 脱皮爸爸 187 名、トークセッション 110 名、ぬけがら 282 名 6/1 ぬけがら 287 名、脱皮爸爸 133 名
入 場 率	5/31 脱皮爸爸 84.23%、ぬけがら 96.25% 6/1 ぬけがら 96.96%、脱皮爸爸 63.64%
チケッ発売日	一般 4 月 12 日(土) フレンズ会員 4 月 5 日(土)
チケットの種類及び価格	[前売・当日] 一般・フレンズ:1公演券 3,500 円、トークセッション券 500 円、セット券(B 級+香港話劇團+トークセッション券)6,000 円
鑑賞者評価(当日公演アンケートから)	<ul style="list-style-type: none"> ・地元の作家さんの作品が海を越えて上演され、しかも評価も高く、そしてまた里帰りして、直接共演するなんて、本当に奇跡で、この場に立ち会えたことに感謝したいくらいの企画です。 ・日本で香港話劇團のお芝居を見れるのはすごいことですね。これからもこういう企画があればおもしろいと思いました。 ・HP のメンバー紹介含め、いろいろ更新が遅いと思う。 ・値段が少し高い気が・・・せめて 2000 円台にしてほしかったです。
モニター評価	<ul style="list-style-type: none"> ・演出家によって表現の違いをみるのが楽しみでした。 ・観客は 20 代から 70 代くらいまで幅広い客層でした。 ・字幕が早くかわってしまって年寄りについてはついていくのが大変。
担当者コメント	<p>地元の劇作家であり市劇団座☆NAGAKUTE 指導者でもある佃典彦による第 50 回岸田國士戯曲賞受賞作「ぬけがら」を、佃の主宰する B 級遊撃隊プロデュースにより集結した愛知の実力派俳優陣と、「ぬけがら」翻訳上演にて香港最大の演劇賞香港舞台劇獎最優秀演出賞ほか主要 7 部門を独占受賞した香港話劇團とによる連続公演、ということで話題性が高く、3,500 円というやや高価なチケット価格設定にもかかわらず、他の演劇公演に比べ早々から売り切れとなった。回収されたアンケートのフリースペースには、出演者の描いたイラストが多数みられ、鑑賞後の観客の満足感が伝わってきた。反省としては、全国で唯一の企画であったため、愛知県内だけではなく関東や関西の会館・劇団等にも PR するべきであった。</p> <p>今後も海外の一流エンターテインメントを長久手で楽しんでいただける機会を設けたい。</p>
備考	

長久手市文化の家自主事業報告書

公演名	東京演劇アンサンブル こどもの劇場 目をさませトラゴロウ
日時 / 場所	平成26年6月1日(日) 16時00分開演 森のホール
事業の種類	普及・啓発事業
出演者	東京演劇アンサンブル
内容	演劇
席設定	423席
入場者数	363人
入場率	85.8%
チケット発売日	一般 4月12日(土) フレンズ会員 4月5日(土)
チケットの種類及び価格	[前売] 一般:2,000円、フレンズ会員1,800円、中学生以下:1,500円 [当日] 一般・フレンズ会員:2,500円、中学生以下1,500円 全席自由
鑑賞者評価	<p>・ 1歳、3歳の子どもに初めて劇を見せました。とても楽しそうで私たちも2倍楽しめました。(38歳/女性)</p> <p>・ トラゴロウがかわいかったです。カラスがはしごに登ったのはびっくりしました。獵師がにくまんじゅうになった時わたしも食べなくなりました。(11歳/女性)</p> <p>・ いろいろな道具がでてきてとても迫力がありました。いっぱいお話が出てきた中で「目をさませトラゴロウ」がおもしろかったです。(11歳/女性)</p> <p>・ 人間のエゴをまざまざとみせつけられ考えさせられる内容なのに、ユーモアたっぷりで楽しく観ることができました。とてもすばらしかったです。(39歳/女性)</p>
モニター評価	<p>・ 昔から好きだった本で子どもとても楽しみにしていました。短い物語がどんな感じで続くのかと・・・子どもも集中して楽しそうでした。</p> <p>・ 劇が始まると子ども達は静かになり、楽しいところでは笑い声をあげ私も楽しくなりました。</p>
担当者コメント	<p>今回の演劇は、1965年に小沢正氏が描いた同題名の絵本を基に作られている。子ども向けでありながら、人間のエゴが描かれた描写もあり、大人も考えさせられる内容であることから、子どもには子どもの、大人には大人の楽しみ方ができる作品であった。子どもたちの笑い声が絶えず、大人もその子どもたちをみて笑顔になっていた。</p> <p>長久手おやこ劇場に、チケット販売、当日の会場運営、劇団の対応等協力いただいたことで、今回の演劇事業を成功させることができたように思う。また、託児もお願いし、定員である10名の利用があったため、今後の子ども向け事業での託児の必要性について考える必要がある。今後も長久手おやこ劇場の協力の下、子ども向け演劇等の企画を検討していきたい。</p> <p>子どもが本格的な演劇に触れる機会は多くはないが、今回のような子ども向け演劇を行うことで、演劇の楽しさを子どものうちから伝えていけたらよいのではないかと感じた。</p>

長久手市文化の家自主事業報告書

公演名	エデュケーション・プログラム であーと 2014
日時 / 場所	平成 26 年 6 月 5 日(木) 長久手市立南中学校 平成 26 年 6 月 6 日(金) 長久手市立北中学校 平成 26 年 7 月 10 日(木) 長久手市立長久手中学校
事業の種類	普及・啓発事業
出演者	Cocotte 弦楽四重奏団 平光真彌(第 1 ヴァイオリン) 久米浩介(第 2 ヴァイオリン) 新谷歌(ヴィオラ) 荒井結子(チェロ)
内容	ハイドン:弦楽四重奏曲第 1 番「狩」第 1 楽章 バルトーク:44 のデュオより第 1 番、第 16 番、第 35 番 ドヴォルザーク:4 つのロマンティックな小品より「カヴァティーナ」(長久手中学校以外) ドヴォルザーク:テルツェットより(長久手中学校のみ) モーツァルト:弦楽四重奏曲第 17 番「狩」第 4 楽章 モーツァルト:弦楽四重奏曲第 17 番「狩」第 1 楽章 ほか
参加者数	南中学校 1 年生:230 人(7 クラス)、北中学校 1 年生:199 人(6 クラス)、長久手中学校 1 年生:128 人(4 クラス)
鑑賞者評価	<p>鑑賞者評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・すごい近くで生演奏してくれたのは初めてで、すごく楽しかったです。(多数) ・目の前で本物の楽器を見ることができてよかった。(多数) ・楽器を演奏している人の顔も分かるから CD とはまた違う何かが見れた。(南中／男子) ・今まで音楽にあまり興味がなかったけれど今日のであーとは楽しかった。まさに「音楽」(音を楽しむ)だった(北中／男子) ・楽器はできないけれど、歌でみんなを笑顔にしたいという目標があります。今回みなさんが楽器でそのお手本をしてもらって感動しました。(長久手中／女子)
モニター評価	<p>モニター評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実際に体験している子どもたちがいろんな意見を述べているのを聴いて、実体験がいかに大切か改めて実感しました。(一般) ・動きは少ないが展開が軽快で生徒を引き込んでいた。つまらなそうな表情の生徒も終盤は身を乗り出していた。(社会教育委員) ・であーとは子どもの頃に音楽に親しむことができるよい機会です。特に生演奏を聴くことでより興味をひくことにつながります。1人1人の笑顔が印象的でした。(教育委員)
担当者コメント	<p>担当者コメント</p> <p>「であーと」は、地元アーティストが長久手市内全中学校へ出向き、中学1年生を対象としたパフォーマンスをすることによって子どもたちとアートの出会いの場を提供する事業。10 回目を迎えた今回は、文化の家自主事業に多数出演し、平成 18・19 年度「であーと」にも出演した平光真彌氏(ヴァイオリン)率いる弦楽四重奏団が出演した。一般に広く知られている曲ではなく、本格的な弦楽四重奏曲を多く取り上げ、子どもの興味を引き込みやすいプログラムを綿密に計画した。その結果、子どもたちは終始集中して演奏に聴き入り、鑑賞者評価にある他にも「チェロをもっと聴きたくなった」「民族音楽を聴いてみたいと思った」等様々な興味を引き出させる結果となった。今回新しい試みとして、事前に取り上げる楽曲の音源放送や事前レクチャーを行おうとしたが、学校側との調整が難航し、思うような効果が得られなかった。今後はアーティストとの連携だけではなく、学校側との連携も密にし、より高い効果を出せるようにしたい。</p>
備考	<p>備考</p> <p>本事業は「JAZZ IN THE ROOM」「文化の家においてアート・プロジェクト」「小学校であーと」とともに平成 26 年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業(普及啓発事業)として採択された。</p>

長久手市文化の家自主事業報告書

公 演 名	円楽・たい平二人会 ゲストマギー司郎
日 時 / 場 所	平成26年6月28日(土) 14時00分開演 森のホール
事 業 の 種 類	鑑賞事業
出 演 者	三遊亭円楽、林家たい平、マギー司郎、林家木りん
内 容	落語
席 設 定	673席
入 場 者 数	647人
入 場 率	96.1%
チケット発売日	一般 3月8日(土) フレンズ会員 3月1日(土)
チケットの 種類及び価格	[前売] 一般・フレンズ会員:3,800円 [当日] 一般・フレンズ会員:4,000円 全席指定
鑑賞者評価	<ul style="list-style-type: none"> ・ 円楽・たい平共に大変面白かった。近々の再演を楽しみにしています。(75歳/男性) ・ 長久手市の地名が出演者の口から出て嬉しかった。マギー司郎は楽しかった。落語との組み合わせが良いと思った。(65歳/女性) ・ 初めての落語でしたが、話にひきこまれてしまいました。すごくテンポがよくておもしろかったです。(27歳/女性) ・ 長久手市文化の家で落語?とと思っていましたが、落語の楽しさ、素晴らしさを再認識しました。これからも続けていただけると嬉しいです。(39歳/女性)
モニター評価	<ul style="list-style-type: none"> ・ 提携事業のためなし
担当者コメント	<p>今回の落語は、有名な三遊亭円楽、林家たい平、マギー司郎という三人の公演ということもあり、年配のお客様を中心にチケットが売れほぼ満席となった。また内容についても長久手について話してもらったことから親近感を覚え、落語自体を初めて見るお客様も安心して見ることができ、さすがの安定感であった。また、落語好きのお客様も円楽、たい平の軽快なトークやマギー司郎の人懐こい手品で落語以外の部分でも楽しめたようだ。</p> <p>ただ、左右の端席に座られたお客様から言葉が聞き取りにくかったとの話もあり、今後の落語では、端席を見切れ席にするか、音響スピーカーを端席に置く等のなんらかの対策が必要である。</p>

長久手市文化の家自主事業報告書

公 演 名	ハイバイ「おとこたち」
日 時 / 場 所	平成 26 年 7 月 19 日(土)18 時開演 風のホール 7 月 20 日(日)14 時開演、18 時開演
事 業 の 種 類	鑑賞事業
出 演 者	菅原永二、平原テツ、岡部たかし、用松亮、安藤聖、永井若葉、岩井秀人
内 容	演劇
席 設 定	184 席
入 場 者 数	7/19(土)18 時 159 名 7/20(日)14 時 154 名、18 時 159 名
入 場 率	7/19(土)18 時 98.8% 7/20(日)14 時 96.9%、18 時 98.1%
チケット発売日	一般 5 月 10 日(土) フレンズ会員 5 月 3 日(土)
チケッ トの 種 類 及 び 価 格	[前売] 一般:3,000 円、フレンズ:2,500 円、学生:2,500 円、高校生以下:1,000 円 [当日] フレンズ・一般:3,500 円、学生:2,000 円、高校生以下:1,000 円
鑑賞者評価	<p>この先生きていく自信がなくなりました。ハッピーエンドがよかったです…。40 代男性 最初は面白おかしかったけど…。自分に置き換えると身につまされます。30 代男性 よくわからなかったです。20 代女性 田舎の親をもっと大切にしようと思いました。30 代男性 こんな劇的に素晴らしい構成で、演出されたものを観られて良かったです。30 代男性 おとこたちの生き様を圧縮した 2 時間の舞台、とてもおもしろかったです 30 代男性 また年齢を重ねたら別の感想もあるのだろうなと思うのでまた観たいです。10 代女性 “良かった”の一言。またハイバイの作品が生で観たいです。10 代男性 もう少し余韻にひたりたかった。観客席立つの早かったですねー。40 代女性 巧妙な時間構成。確かな演技力。男の人生の悲哀が見事に描写されていました。50 代男性 散漫な印象を感じつつも、腹から笑えるシーンも、苦笑できるシーンもあり、面白く観られました。20 代男性 東京公演を観て、どうしてももう一度観たくて長久手まで来ました。とてもおもしろかったです。2 回観てもおもしろかったです。30 代男性</p>
モニター評価	<p>長久手でハイバイのような劇団のお芝居が観られるのはいいですね。 客席が暗くアンケートを各場所と時間に困りました。 皆様舞台に引き込まれて息を詰めてご覧になっていました。 若者が気軽に集まれる場…。いいですね。</p>
担当者コメント	<p>劇団ハイバイ主宰岩井秀人は、向田邦子賞、ヒューゴ・テレビ賞の奨励賞、岸田國士戯曲賞を受賞した東京を拠点とした注目の劇団である。NHKクローズアップ現代の導入のために取材があったことから、話題性の高い公演であったことがうかがえる。 観客からの感想も多種多様で、世代・性別等によって受け取るメッセージは様々であった。SNSで公演の感想を発信する人も多く、同様の手段で公演情報を得た人も相当いた。 他の演劇公演に比べ客層が様々であり、特に若い世代の観客が目立った。そういった若者層を他の演劇系イベントにいかにか集客させるかが今後の課題である。</p>
備考	

長久手市文化の家自主事業報告書

公 演 名	おんぱく 2014～音のテーマパーク 踊れ、オンガク！
日 時 / 場 所	平成 26 年 7 月 19 日(土)～8 月 3 日(日)
事 業 の 種 類	自主創造事業
出 演 者	おんぱくスペシャルオーケストラ 高谷光信(指揮) 湯浅宣子(バロックダンス)
内 容	<p>①キックオフコンサート&山崎亮と語り場カフェ 平成 26 年 7 月 19 日(土) 13 時 30 分 アトリウム</p> <p>②おんぱく in まちなか 7 月 20 日(日) 14 時 あぐりん村芝生広場 16 時 福祉の家交流エリア 7 月 21 日(月・祝) 11 時・13 時 愛・地球博記念公園地球市民交流センター広場 7 月 27 日(日) 13 時 30 分・15 時 アピタ長久手店 7 月 29 日(火) 11 時 平成子ども塾集会エリア 14 時 たいようの杜ケアハウス 7 月 31 日(木) 10 時 30 分 西小学校区共生ステーション 14 時 30 分 中央図書館</p> <p>③おんぱくトレインに乗ろう！ 7 月 26 日(土) 13 時 36 分 リニモ車両内(リニモ藤が丘・八草間) 乗車券 子ども・おとな共通:1,000 円</p> <p>④おんぱく in 文化の家 8 月 3 日(日) 11 時 文化の家全館 【入場料】コンサート券・ワークショップ券 子ども:各 300 円 大人:各 1,000 円 セット券 子ども:500 円 大人:1,500 円</p>
席 設 定	600 席(8/3 コンサート)
入 場 者 数	のべ 1,745 人(①130 人 ②1,216 人 ③53 人 ④346 人)
入 場 率	52.17%(8/3 コンサート)
チケッ発売日	一般 5 月 10 日(土) フレンズ会員 5 月 3 日(土)
鑑賞者評価	<p>・通りかかっただけですが、いやされました。3 歳の子どもにも本物のいい音を聴かせてあげてよかったです。(7/21 モリコロパーク 30 代・女性)</p>
モニター評価	<p>○7/26 おんぱくトレイン ・初めてリニモに乗る家族も一緒にとても新鮮でした。もっと(お客さんの)ノリがよくてもよかったような気がします。おとなしい感じでしたね。(一般公募モニター)</p> <p>・ホールで聴くのと違って、電車に乗って景色を見ながら聞くのもなかなかよかったです。(アーティストを)身近に感じた。(一般公募モニター)</p> <p>○7/29(火)たいようの杜 ・おじいさん、おばあさんに囲まれて和やかに聴けました。(一般公募モニター)</p> <p>○7/31(木)中央図書館 ・MCの田口さんがとても元気で、盛り上げも上手でよかった。知っている曲をアレンジしていて身近に感じられる工夫があった。小さな子どもも圧巻されていた。(一般公募モニター)</p> <p>・小さな子どもたちも手拍子に参加して、お話し会(図書館の行事)のように会場内を歩き回ったり、踊ったりする子もいたので盛り上がったと思います。(運営委員)</p> <p>■おんぱく IN 文化の家 ・こんなに良い企画なのに「入り」が三分の二ほどなのは本当に残念。もう少し集客のアイデアが必要かと思います。(一般公募モニター)</p> <p>・オーケストラの演奏をこんなに間近で聴けて贅沢な時を過ごせました。ダンスとのコラボも良かったです。選曲も親しみやすくよかったですと思います。今日だけのためとは思えないすばらしい演奏でした。(社会教育委員)</p> <p>・テーマで抱いたイメージとだいぶ違いました。バロックダンスは見たことなかったので興味深かった。(企画・運営委員)</p>
担当者コメント	<p>おんぱくは 2004 年より隔年ペースで始まり、今回で 10 年目を迎えた。今回初めての試みとして、1 日限りのイベントではなく、2 週間にわたり事業を展開した。7 月 19 日には長久手市出身のコミュニティデザイナー山崎亮氏による講演を行い、文化の家とのかかわり方を考えることによって、アートとまちづくりを考えるきっかけを多くの市民に与えた。また、7 月 20 日から 31 日にかけて、市内店舗、福祉施設、リニモ車内等市内 9 カ所で演奏やパフォーマンスを展開し、1,200 人ほどが観覧した。そこでのアンケートの結果、鑑賞した人のうち、「たまたま通りかかった」と来場理由を回答した人が大半を占めたことから、</p>

長久手市文化の家自主事業報告書

文化の家に馴染みがない市民が芸術と触れ合う機会を生み出したと言える。
最終日である8月3日には文化の家をテーマパークに見立て、ダンスをテーマとしたワークショップやコンサートを展開した。企画全体をとおして運営・広報面で課題が残る結果となった。次回に向けて組織形態やわかりやすい広報印刷物・企画内容を検討する必要がある。アーティストや文化の家内外の参加者、そして大学生や市民をはじめとしたボランティアスタッフが音楽を通して交流し、まちづくりに関わったことが今回の事業最大の効果と言える。

備考

・名古屋芸術大学アートマネジメントコースと連携して本事業を実施することによって平成26年度文化庁地域発・文化芸術創造発信イニシアチブ(大学を活用した地域文化芸術振興事業)として採択された。

【おんぱく後の報告】

参加したお子様の母親よりお礼のお電話がありました。
「中学三年生の息子は、長い間不登校で、引きこもりになっていたが、クラシックが好きで毎日家で聴いていた。そんな中「おんぱく」の情報を知り、クラシックのイベントなら、ということで久しぶりに外へ出すことができた。息子は指揮者にあこがれていたこともあり、3回行われていた「指揮者コーナー」全部に参加した。指揮者の高谷光信(たかやみつのぶ)さんは、ごく自然に息子に指揮の指導をしてくださった。それは、久しぶりに見た話しをする息子の姿であり、本人は心の底から喜び、高谷さんを心底尊敬することとなった。イベント後も息子は高谷さんとお会いし話しをしたい旨をメールを送ったところ、ご本人から手紙が届いて、大変驚いたとともに本当に嬉しく思い、ぜひお礼を伝えたくてご連絡差し上げた。息子は、二学期が始まってからはずっと学校へ通い続けている。すべては「おんぱく」のおかげであり、この素晴らしい企画を制作して下さったスタッフの皆様に母親として心から感謝を申し上げたい。」

2014年10月5日 電話にて(担当者受け)

追記

9月中旬頃、指揮者の高谷氏より、「指揮者コーナーに参加してくれた子からメールをもらったが、なぜか返信がうまく届かないので連絡先を教えてもらえないか」との問い合わせがありました。リノモカードの抽選に応募されていたので住所を高谷氏に伝えました。高谷氏は「自分は、人に音楽を通じて若い人たちに夢を与えるような仕事ができたら、という想いで音楽をやっているのです、このようなことは本当に嬉しく思っている」と言っていました。

長久手市文化の家自主事業報告書

公 演 名	長久手市内小学校金管バンド部交流コンサート
日 時 / 場 所	平成 26 年 7 月 25 日(金) 11 時開演 森のホール
事 業 の 種 類	学校連携事業
出 演 者	長久手市立西小学校金管バンド部 長久手市立長久手小学校トランペット鼓隊 南小学校金管バンド部 ゲスト:仁藤由佳(トロンボーン)、寺田康佑(トランペット)、佐々木杏子(ピアノ)
内 容	・各小学校別の演奏 ・ゲストによる演奏 ・出演者全員による合同演奏
席 設 定	595 席
入 場 者 数	566 人(参加者 142 人、観客数 424 人)
入 場 率	95.13%
チ ケ ッ ト の 種 類 及 び 価 格	チケット販売はなし。(参加校の保護者及び学校関係者のみに案内。) 全席自由
鑑賞者評価	<p>・去年に引き続き交流コンサートが行われて、とても良かったです。他校の演奏を聴くことで、子どもも教師も意識が高まるのでしょうね。去年よりレベルが上がっていて、楽しかったです。来年もぜひ開催してください。(女性)</p> <p>・子どもたちのがんばっている姿が見れて良かったです。プロの演奏も良かったです。でも、段取りがもう少し良ければ、待ち時間が少なく済んだのではないかと思います。(42 歳・女性)</p>
モニター評価	<p>・初めて小学校の部活見学へ行った頃に比べると音がすばらしく美しくなっていました。(社会教育委員)</p>
担当者コメント	<p>文化の家では平成 23 年度から市内小学校に地元アーティストを派遣し部活動の支援を行う、小学校吹奏楽巡回指導を展開してきた。小学校吹奏楽巡回指導の参加校からの「小学校の金管バンド部間で何か交流できるイベントができないか」という打診を受け、平成 25 年度から小学校吹奏楽巡回指導の関連企画として実施している。</p> <p>2 回目となる今回は、前回に引き続き長久手小学校と西小学校が参加し、新たに南小学校が参加した。小学校吹奏楽巡回指導で各小学校を指導しているトランペット・トロンボーン奏者がゲスト演奏を行った。参加者全員による合同演奏では、長久手応援ソング「クーテンガーナ」を演奏した。</p> <p>次回に向けて参加校の増加を目指したいが、客席数・転換要員の不足、過密なタイムスケジュールなど様々な課題が挙げられる。今回参加した学校にヒアリングを行いながら、演奏会を整理券制にする、午後本番にするなど、改善をはかりたい。</p>
備考	

長久手市文化の家自主事業報告書

公演名	フレンズのつどい Part. 31 「歌って踊るーHAND SIGN(ハンドサイン)～目で聴くミュージック～」
日時 / 場所	平成26年7月27日(日) 17時開演 森のホール
事業の種類	住民参画事業
出演者	HAND SIGN
内容	手話とダンスを融合し、耳が聞こえない人も含めてだれもが楽しめるようにした公演
席設定	475席
入場者数	163人
入場率	34%
チケット発売日	一般 5月10日(土) フレンズ会員 5月3日(土)
チケットの種類及び価格	[前売・当日] フレンズ会員2,000円 一般2,500円 小・中学生1,000円 全席自由
鑑賞者評価	<ul style="list-style-type: none"> ・照明がまぶしかった。観客が少なくて申し訳なかった。 ・とてもいい活動をしているのに、宣伝の仕方がいまいちなのが残念。学校などに紹介すべきだと思います。 ・若い人たちの真剣なパフォーマンスを見て、感動しました。もっと多くの若い人にも見せたかったです。 ・すばらしかった。もっと広がるといい。ライトまぶしすぎた。 ・感動しました。手話を入れたパフォーマンス、すばらしかった。私がつとめる学校にも来てもらいたいと思いました。
モニター評価	なし
担当者コメント	<p>今回のフレンズ企画は「目で聴くミュージック」と題し、手話パフォーマンスを中心としたステージで聾者にも楽しんでいただけるような公演に取り組んだ。若手の出演する公演を見たいという声も合わせり選定された。今回は今までにないステージ内容や遠方の出演者であることから、打合せ時間が少なく、当日運営でばたつく場面があった。これを今後の教訓に、事前準備を充実させ、事業の組み方について改めて学ぶことを考えたい。当日は実際に聾者も来場していた。準備段階から、来場者案内・対応方法などでの配慮について、気づかされる部分が多く、フレンズ内でも今後さまざまな方への対応の仕方として生かしたいという声があった。</p> <p>本番の最大の反省点は、集客率がそれほど高くなかったことである。鑑賞者からも集客が少なかったことを残念に思う声が多く上がった。原因は、そもそもフレンズの会員層と公演の対象客層が若干ずれていた“対象者の設定”、また宣伝不足やチラシ等から内容を想像しづらいなど“宣伝方法の問題”の2点が大きいのではないかと考えられる。また照明がまぶしいという声が感想として上がったが、これは聾者に聴覚の代わりに視覚に訴えるための対応も含まれている(ベルを鳴らす際、同時に照明を点滅させるなど)。今後は公演・ホールマネジメントとも誰もがわかりやすく、かつ気持ちの良い方法を探すと同時に、一般の観客の理解と協力を求めていくことにも努めたい。</p>
備考	

長久手市文化の家自主事業報告書

公 演 名	ジョイントフェスティバル愛知「石、棒、おれた骨」Mr. バンクの魔法のガラクタ
日 時 / 場 所	平成 26 年 8 月 8 日(金)15 時開演 風のホール
事 業 の 種 類	普及・啓発事業
出 演 者	ジェフ・アクテム
内 容	影絵
席 設 定	152 席
入 場 者 数	138 人
入 場 率	90.8%
チケット発売日	一般 6 月 14 日(土) フレンズ会員 6 月 7 日(土)
チケットの 種類及び価格	[前売] 一般:1,500 円、学生:800 円 [当日] 一般:1,800 円、学生:800 円
鑑賞者評価	<p>エンジンバラに行きたくても行けない人間としては、日本で、しかも東京でもなく愛知で世界的なショーがこんなに安い価格で観れて感激です。(40 代 女性)</p> <p>体力と創作のパワーに驚かされました。(40 代 女性)</p> <p>子ども以上に楽しんでいる大人がいて面白かったです。(学生)</p>
モニター評価	<p>フライヤーが出たときから鼻息荒い友達もいたり、事前に話題になっていました。</p> <p>子ども向けの様で大人も十分楽しめました。</p> <p>もっと遅い時間で大人がたくさん参加できると良かったですね。休日にやってほしかったです。</p> <p>シュールで大笑いできました！</p>
担当者コメント	<p>ジョイントフェスティバル愛知は、単独では困難な海外招聘作品や、地域発の芸術団体と芸術活動を維持・発展を理念とし、今年で 2 年目の開催となった。</p> <p>当公演では、観客(や観客の持ち物)が舞台に参加する演出が 3 回あったことで、ホール内での公演にもかかわらず出演者と観客との距離がとても近く感じられた。また、家族連れの鑑賞が多く、驚きや歓喜の声を自由に発する姿が見受けられた。</p> <p>興奮した子どもが席を蹴るなどの迷惑行為があったものの、観客と出演者がお互いに作品を盛り上げる雰囲気や一体感が感じられ、観客の方々にはおおいに楽しんでいただけたように感じた。</p> <p>今後も、ジョイントフェスティバル等を通じて、海外一流のアーティストを招へいする機会を設けたい。</p>
備考	

長久手市文化の家自主事業報告書

公演名	ホールを楽しむための見学ツアー
日時 / 場所	平成26年8月15日(金) 10時00分開演 森のホール
事業の種類	体験事業
出演者	MC山崎沙知、中根秀彰
内容	ホール見学会
席設定	100席
入場者数	72人(予約は定員上限の100人)
入場率	72%
チケット発売日	一般 - フレンズ会員 -
チケットの種類及び価格	無料
鑑賞者評価	<ul style="list-style-type: none"> ・ 森のホールの多機能性について驚きました。今まで色々なホールを見てきたが大変良かった。(70代/男性) ・ 最後のピアノ演奏(アナ雪)が素晴らしかった。座席⇄舞台の転換にはビックリ&感動しました。とっても楽しく有意義なツアーでした。スタインウェイとベーゼンドルファーが両方あることにビックリ。(50代/男性) ・ ピアノの演奏がとても良かった。また機会があったら行きたいと思う。舞台裏の部屋を見学してたくさんの工夫があることにおどろいた。舞台が動くのがおもしろかった。(中学生/男性)
モニター評価	<ul style="list-style-type: none"> ・ 予約で定員上限となったためなし
担当者コメント	<p>今回のホールを楽しむための見学ツアーでは、DVD上映、舞台形式説明、舞台転換、奈落移動、舞台裏ツアー、音響体験、照明とピアノのコラボ、ピアノミニコンサートと盛りだくさんの内容で行った。</p> <p>特に今回初となる照明とピアノのコラボは、児童参加型で、背景の照明に合わせて創造スタッフの山田亮さんと児童が即興でピアノ演奏を連弾するというもの。背景の照明も5種類(くもりと雨、ハート等)ありそれに合わせた即興ピアノを披露した。</p> <p>ただ、今回終了時間が30分ぐらい遅くなってしまったため、今後は時間配分を見直す必要がある</p>

長久手市文化の家自主事業報告書

公 演 名	映像鑑賞会「ももへの手紙」
日 時 / 場 所	平成 26 年 8 月 23 日(土) 午前 10 時・午後 2 時 風のホール
事 業 の 種 類	鑑賞事業
出 演 者	声の出演:美山加恋、優香、西田敏行ほか
内 容	「ももへの手紙」(日本・2012 年・120 分)の上映
席 設 定	200 席
入 場 者 数	午前 10 時:169 人 午後 2 時:167 人
入 場 率	午前 10 時:84.5% 午後 2 時:83.5%
チケット発売日	一般 7 月 12 日(土) フレンズ会員 7 月 5 日(土)
チケットの 種類及び価格	フレンズ会員 400 円(前売のみ)、一般 500 円、中学生以下 400 円 (2 歳以下膝上鑑賞無料)
鑑賞者評価	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公演鑑賞料金が、今回くらいなら、家族人数の多いウチでも行きやすい。(37 才女性) ・ ほのぼのとして楽しい内容で大変よかった。(69 才男性) ・ 子供と一緒に見るのにとっても見やすかった(42 才女性) ・ 泣けました！私の母も父を亡くしているので、もものような気持ちだったのかな・・と思いました。(11 才女性) ・ 島の自然とかアニメで美しく描かれていて、温かい気持ちになりました。(30 才女性) ・ 最後の手紙がよかった。もう一回みたいくらい。(10 才女性) ・ くすくす笑ってしまうユーモアあり、感動ありで、とてもよかった。(60 才男性) ・ 夏休みのいい思い出になりました。あの世とこの世をつなぐ見守り人の存在が本当にあると嬉しいですね。(34 才女性)
モニター評価	<ul style="list-style-type: none"> ・ 親子(じいちゃん、ばあちゃんも)一緒に観るのに、とても良い作品でした。(モニター) ・ たくさんのメッセージが詰まった素敵な映画でした。子供たちの笑い声にとっても和みました。(モニター) ・ ももの心の成長を妖怪と島をとおして見せるストーリーが、最後まで目がはなせませんでした。(モニター)
担当者コメント	<p>文化の家では、毎月光のホールで無料映像鑑賞会を開催しているが、年2回程度、風のホールで有料の映像鑑賞会を開催することになっている。今回は、夏休みの家族向け上映として、「ももへの手紙」を取り上げた。この作品は、豊かな自然とやさしい人々が生きる瀬戸内の小さな島で、主人公『もも』に訪れる不思議な日々や家族の愛が描かれている。夏休みを題材にしており、子どもも大人も楽しめる内容となっていることから、夏休みに親子で観てもらいたい作品として選定した。結果として、鑑賞者評価にもあるように、幅広い世代に様々なメッセージを投げかけ、中には涙する観客もいた。今後も無料・有料に関わらず、映像鑑賞会では広く伝えたい名作をお届けしていきたい。</p>
備考	

長久手市文化の家自主事業報告書

公 演 名	アートスクール戯曲セミナー受講生有志企画 劇作ユニット§リリスの友達「短編戯曲上演会」
日 時 / 場 所	平成 26 年 8 月 31 日(日) 14 時開演 18 時開演 舞踊室
事 業 の 種 類	育成事業
出 演 者	「かむはかり 愛知県支部」作・演出 青山恵 出演 すがとも(フリー)、下島ユリ(座☆NAGAKUTE)、こへいはる(座☆NAGAKUTE)、空沢しんか(フリー)、山本史子(時空時計) 「ハコニワ」作・演出 山本史子 出演 加藤啓司(時空時計)、新美千尋(フリー)、古場ペンチ(pinchi)、足立和久 「リヒバリ」作・演出 市瀬佳子 出演 安野多佳、奥村恵、清水ゆかり 「カノジョのはなうた」作 小林公三枝 演出 青山恵 出演 空沢しんか(フリー)、太田竜次郎(劇団エンジン)
内 容	演劇
席 設 定	61 席
入 場 者 数	14 時:61 人(完売) 18 時:36 人
入 場 率	14 時:100% 18 時:59.02%
チケット発売日	一般 6 月 14 日(土) フレンズ会員 6 月 7 日(土)
チケッ ト の 種 類 及 び 価 格	[前売・当日] 一般・フレンズ:500 円 全席自由
鑑賞者評価	<ul style="list-style-type: none"> ・勉強になりました！自分で吸収してがんばりますので、こんな素晴らしい機会をいただいて本当にありがとうございました。(20 代/女性) ・全話とも短編ということで変化があり、面白く見られました。(30 代/男性) ・目の前での演技、役者の息使いが伝わってきて、とても良かった。(60 代/女性)
担当者コメント	<p>本公演は、文化の家開館当時から16年続く人気講座であるアートスクールの戯曲セミナーの受講生による有志企画である。企画と作・演出は、いずれも県内外から戯曲を書くために同講座に通い始めて8年以上のベテラン受講生で、全員、年度末のアートスクール発表会戯曲セミナー優秀短編戯曲上演会に選抜された経験を持つ。</p> <p>通常のパブリックでは、講師であるはせひろいち氏みずからが役者の選定・演出を行うが、今回は、出演者集め、演出、チラシ・チケット作成などもすべて受講生が行った。制作・音響など、戯曲セミナーでは触れることのない演劇公演に欠かせない要素も、すべて自分たちの手で行ったことは、意義深いと考える。</p> <p>本公演は、企画、作・演出者のうち1名の地元である長野県飯田市でも公演を行った。現地の新聞などでも「愛知県長久手市文化の家アートスクール戯曲セミナーの受講生による」と紹介され、通常、連携事業を行うことがない地域にも文化の家の名を知らしめることができた。</p>
備考	飯田公演:8 月 23 日(土)、24 日(日)飯田創造館(長野県飯田市) 同時上演企画:景行天皇とヤマトタケル(市劇団座☆NAGAKUTE)

長久手市文化の家自主事業報告書

公演名	景行天皇とヤマトタケル
日時 / 場所	平成26年8月31日(日) 16時00分開演 / 舞踊室
事業の種類	育成事業
出演者	長久手市劇団 座☆NAGAKUTE
内容	演劇(リーディング公演)
席設定	105席
入場者数	105人
入場率	100%
チケット発売日	一般 - フレンズ会員 -
チケットの種類及び価格	全自由席 無料公演
鑑賞者評価	<p>鑑賞者評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ すばらしかったです。神話にまつわる地に住んでいると思うと感慨深いです(40歳/女性) ・ 迫力満点の朗読でとても感動しました。神話の世界にも興味が持てました。(57歳/女性) ・ 作者の方の想いが伝わる公演だったと思います。(40歳/女性) ・ 神話の世界と地元の地域が結びつき大変参考になりました。(77歳/男性)
モニター評価	<p>モニター評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「リーディング芝居」「25分」「演出」この三要素によって短時間でしたが神話の世界に引き込まれました。また作者のご挨拶の中で、長久手＝古戦場というイメージの中に新たに神話という観点から長久手をみる＝現に景行天皇社に初詣に行くので長久手の歴史が遠い年代まで遡ってイメージするという発想に新鮮味を感じうれしかったです。 ・ 動作は、少ないものの、その発生、セリフの表現力の素晴らしさに感動した。さらにこれからが楽しみである。「文化の家」としても、育成団体として、補助金や稽古場、上演の機会など優遇すべきと思う。
担当者コメント	<p>担当者コメント</p> <p>今回のリーディング劇は、市内在住の丹澤啓吉さんが作り、市劇団の座☆NAGAKUTE が演じるという長久手市に根付いた公演となった。地元長久手市のことが扱われるということで、歴史、神話に興味がある年配のお客様が多く大盛況であり、当初予定していた席数では足りず追加で座席を出すこととなった。</p> <p>公演内容については、丹澤氏の脚本、座☆NAGAKUTE のリーディング演技の双方が高評価であり、お客様に満足いただける内容であった。</p>

長久手市文化の家自主事業報告書

公 演 名	2014ジョイントフェスティバル愛知 愛児協プロデュース ドラマリーディング「空の村号」
日 時 / 場 所	平成 26 年 9 月 6 日(土)15 時開演 舞踊室 9 月 7 日(日)14 時開演 舞踊室
事 業 の 種 類	普及・啓発事業
席 設 定	各 60 席
入 場 者 数	各 57 名(完売)
入 場 率	95%
チケット発売日	一般 6 月 14 日(土) フレンズ会員 6 月 7 日(土)
チケットの種類及び価格	[前売] 一般:1,000 円、学生:500 円 [当日] 一般:1,200 円、学生:500 円 全席自由
鑑賞者評価	<p>世界中の子どもたちに見てほしいと思うくらい良い作品だと感じました。(30 代男性)</p> <p>子どもの視点で描くことで、より中立性が保たれた作品になっていたと思いました。(20 代男性)</p> <p>福島の現実を思い出させてくれてありがとうございました。(40 代女性)</p> <p>東日本大震災のことを忘れないように、今後も上演を続けていっていただきたいと思います。(女性)</p> <p>前回同様、やはり涙無しでは観られませんでした。(40 代女性)</p> <p>素晴らしい演出・演技だったと思います(30 代女性)</p> <p>写真展と同時開催の企画、すばらしいと思いました。(40 代女性)</p>
モニター評価	<p>舞踊室でこういう公演を観たのは初めてです。工夫次第でいろいろなことができることに感心！(委員)</p> <p>小学校・中学校でもやってほしい。(運営委員)</p>
担当者コメント	<p>ジョイントフェスティバル愛知は、単独では困難な海外招聘作品や、地域発の芸術団体と芸術活動を維持・発展を理念とし、今年で 2 年目の開催となった。</p> <p>当公演は東北での大震災後、原発事故の起こった直後の様子を、子どもの目線で描く本作品は、大人だけでなく子どもの胸を打つ作品であった。何度もキャストを変えて再演されており、何度も見に来るファンも見受けられた。</p> <p>また、鑑賞後、関連企画の写真展「飯舘村」を訪れる人も多かった。子ども向けの芝居をきっかけに、関連企画でより深く原発事故について学ぶという企画は成功したように感じる。</p> <p>このような震災復興にかかわる企画を今後も望む声が多く寄せられた。</p>
備考	<p>関連企画として、写真展「飯舘村」を開催した。</p> <p>開催時期:平成 26 年 9 月 3 日(水)～9 月 7 日(日)</p> <p>会場:展示室</p> <p>入場者数:5日間合計 524名</p>

長久手市文化の家自主事業報告書

公 演 名	ジョイントフェスティバル愛知 アルケミスト With セントラル愛知交響楽団ハーモニーコンサート
日 時 / 場 所	平成 26 年 9 月 13 日(土)14 時開演 森のホール
事 業 の 種 類	普及・啓発事業
席 設 定	449 席
入 場 者 数	108 人
入 場 率	24.1%
チケット発売日	一般 6 月 14 日(土) フレンズ会員 6 月 7 日(土)
チ ケ ッ ト の 種 類 及 び 価 格	[前売] 一般:1,500 円、 学生:1,000 円 [当日] 一般:2,000 円、 学生:1,000 円
鑑賞者評価	<p>親しみやすい選曲で会場の空気も変わったように思います。一体となって、しばし音楽のすばらしさを楽しませていただきました。(70 代女性)</p> <p>とても素晴らしいホールで響きもすてきでした。ぜいたくな時間をありがとうございました。(20 代女性)</p> <p>去年県芸文でアルケミストを初めて聴き感動したので自宅からはちょっと不便でしたが来場しました。(60 代女性)</p> <p>心洗われる歌声でした。生演奏はやっぱり良いですね。もっとたくさんの人達に聴いてもらいたいと思いました。(50 代女性)</p>
モニター評価	<p>モニターの来場無し</p>
担当者コメント	<p>ジョイントフェスティバル愛知は、単独では困難な海外招聘作品や、地域発の芸術団体と芸術活動を維持・発展を理念とし、今年で 2 年目の開催となった。</p> <p>即興コーナー(観客から募ったお題を使って、その場で曲を披露する)では「アーティストと一緒に曲を作る」という一体感を楽しむ観客の様子が伝わってきた。また、アンケートによると、終演後の満足度は高く、呼んでほしい楽団・アーティスト等の欄には、「アルケミスト」との回答が多かった。さらに、口コミでこの催しを知った人が多かった。にもかかわらず、チケット販売が伸びなかったのは、子どもへの宣伝が不足していたことに原因があったと思う。今後に向けて、小学校への広報の時期を再考したい。</p>
備考	

長久手市文化の家自主事業報告書

公 演 名	平成26年度長久手市文化の家 絵画コンクール 小学生／中学生の部 受賞・入選作品展
日 時 / 場 所	平成 26 年 9 月 17 日(水)～21 日(月・祝) 文化の家 展示室 10時から19時まで(最終日は17時まで) 中央図書館ギャラリースペースは、空調工事のため中止
事 業 の 種 類	育成事業
内 容	絵画コンクール受賞・入選作品の展示 66 作品
入 場 者 数	530 人
チ ケ ッ ト の 種 類 及 び 価 格	チケット・整理券なし 入場無料
鑑賞者評価	<ul style="list-style-type: none"> ・どれも素敵な作品ばかりで面白かったです。(30代/女性) ・自分の子供も小・中学生のため、参考になりました。
モニター評価	<ul style="list-style-type: none"> ・もっとたくさんのごどもたちに参加してもらいたいのので、小学校中学校への広報活動に力を入れてほしい(運営委員) ・自分がいちばん輝いている時を客観的に描いており、感心しました。特に大賞と金賞は芸大生のレベルに近い気がします。(一般モニター)
担当者コメント	<p>今回で 17 回目となる絵画コンクール。テーマを「いちばんかがやいているとき」として作品を募集した。子どもたちが自分自身を描いた作品が多く、日々なかなか自身を見つめる時間の無い中、良い機会を提供することができたと思う。</p> <p>応募総数は 104 点と、近年低迷が続いている。市外からは、絵画教室などの団体申込みにより、ある程度固まった応募があるものの、市内からの応募が少ない。応募が減少し始めたころ、国の学習指導要領の改訂により授業数が増え、ごどもたちの余暇が減少していると分析ができる。対策として、テーマを凝ったものにしなないことや、景品の工夫、学校との協力など、より応募をしやすくする手段を検討する必要がある。</p> <p>今回表彰式閉会后、展示室にお茶菓子を用意した。このことにより、例年より多くのごども達が展示室に残り、審査員らのコメントを聞く姿が見られた。学校の先生以外から講評を受ける機会は少ないため、この機会は大切にしていくべきだと思う。</p>
備考	9 月に中央図書館の空調設備が故障し、修繕工事のため 9 月末まで2階は出入り禁止となった。そのため、図書館会場で展示を予定していた作品の内、入選作品のみ文化の家展示室の中に、展示パネルに貼付ける形で展示を行った。